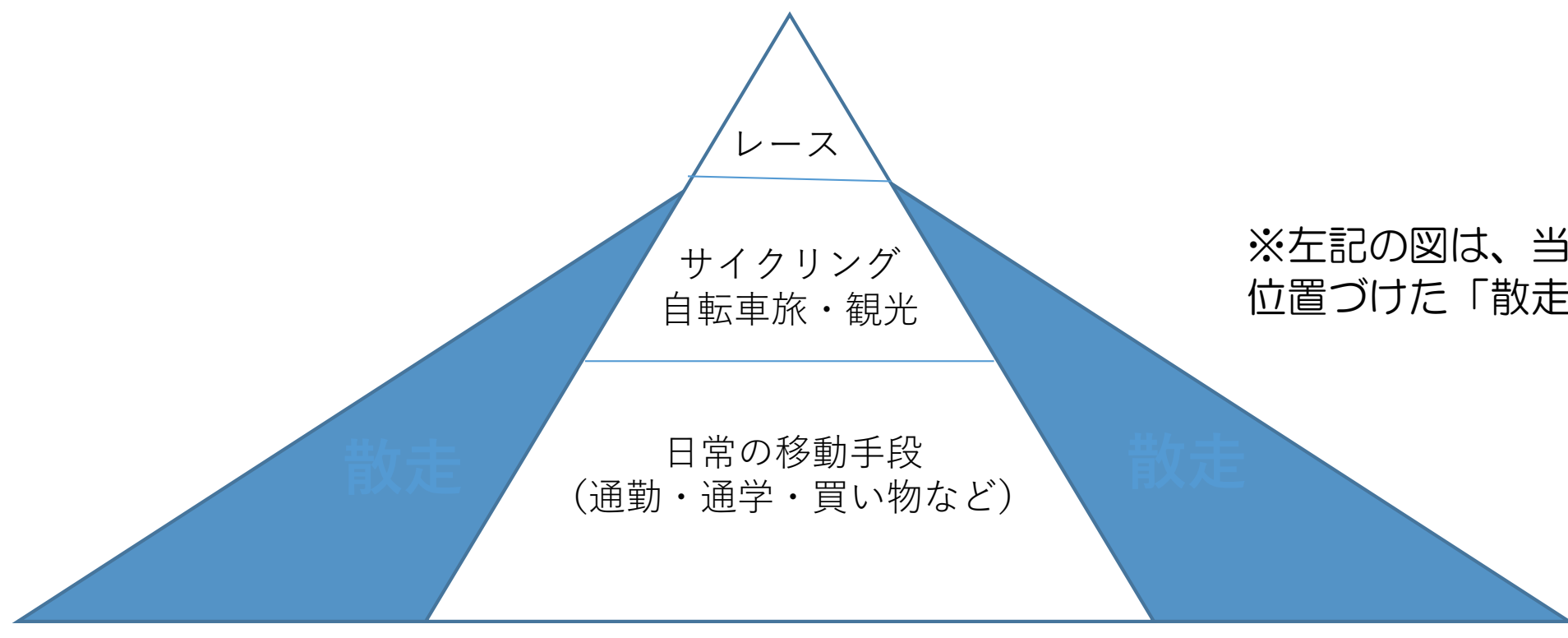




α + 自転車 = 散走

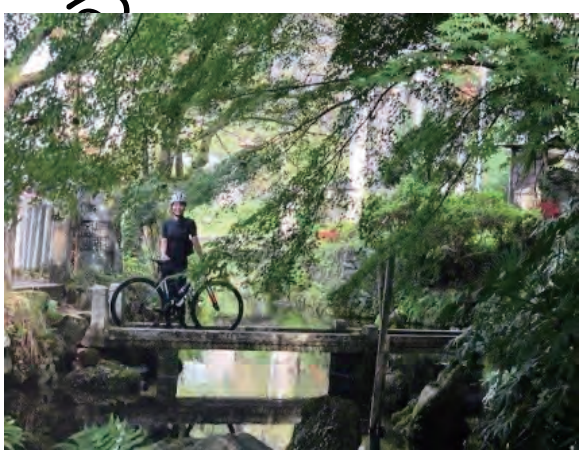
「散走」とは、自転車でのんびり、ゆったり、散歩をするように「α=何か」を楽しむ。自分の好きなペースで気ままに、自転車で散歩することを「散走」と呼んでいます。

参考：シマノマインドスイッチより <https://bike.shimano.com/ja-ip/mindswitch/lab/84/>



※左記の図は、当法人が自転車の楽しみ方を位置づけた「散走」のイメージ図です。

走り方（楽しみ方）はいろいろ「ひとりひとりの散走スタイル」がある



ひとりで散走する



仲間と散走する



散走ガイドツアーに参加する

〈散走の「α=何か」目的／例〉

- ・まちを知る・歴史にふれる・風景を味わう・アート、文化を体験する

シマノが運営するoveウェブサイトより <https://www.ove-web.com/sanso/about/>



+αキーワード：地域、伝統、歴史、文化、芸術、四季、自然、食など



まちを知る
「七福神散走」



歴史を知る
「街道散走」



食を楽しむ
「ヤマナベ散走」



文化を体験する
「野点散走」



伝統・芸術に触れる
「伝統工芸散走」



季節を楽しむ
「紫陽花散走」



場所に会いに行く
「発酵蔵散走」



時間を楽しむ
「夕景夜景散走」

賛同者募集（連携して一緒に取り組む人）

「散走行動宣言」に賛同し、実際に行動する自治体、団体、個人を募集します。当法人のウェブサイトでご紹介する他、メルマガによる情報発信を行います。本法人は賛同者と連携して「散走」活動の普及促進・定着に努めます！



〈いろいろな地域の散走／例〉

2018年大阪府堺市の事例



2014年岡山県真庭市「散走フォーラム」の事例



地元の人が
まちの魅力を
再発見！

行政・商工会・青年会・民間（商店会や自転車販売店など）地元の議員さんや学生ほか、様々な地域の人と「場」を共有・体験機会が必要。誰を巻き込むか？地域リーダーの企画力が重要！



散走アンバサダーとは
自転車の楽しみ方のひとつである『散走』を通じて
堺の魅力発信、及び自転車の安全利用の普及を行う人



〈「散走」普及の効果〉

- ・地域再発見
- ・自分のまちが好きになる（地元愛が芽生える）
- ・自分自身が健康になる
- ・ルールマナーの啓発につながる
- ・地域社会に貢献する

全国の散走ネットワーク

「散走」を楽しむフィールド（地域の魅力を伝える人・拠点）のご紹介

